

これまでに諮問を受けた「仙北市基本構想」においても「西木地区の目指すべき方向」においても、そして、今回の「西木地区の課題」においても行き着くところ「生きていく」為には、何が必要なのか？なのである。少子高齢化が進む過疎地域での景気の低迷、産業の停滞、おぼつかない集落の維持。

現下、企業誘致には多く望めない中、基盤である農林業を元気にし、観光やすべての産業との連携により雇用の創出＝所得の向上＝地域活性化にむけて行政と市民が知恵を出し合い全力で取り組まなければならない。

テーマ 「農林業と観光」
サブテーマ 「グリーンツーリズムの推進や事業連携による地域活性化」

◎グリーンツーリズムの積極的な推進

農山村の自然や風景そして農業体験等田舎生活による都市と農山村の交流活動は都市に住む方々にとって最大の魅力であると共に、我々農山村の住民においてもアグリビジネスを行うことはもとより地域活性化の一環として捉えることが重要である。
農家民宿、農家レストラン等受け入れ体制の整備や、特産品開発、直売所や加工所の充実、濁酒特区の活用等に対し行政が積極的に関与し所得の向上と地域の活性化のためグリーンツーリズムやウーフの積極的な推進を望む。
※ウーフ：金銭のやりとり無しで「農業労働力」と「食事と宿泊」を交換する仕組み。ネットでの会員登録制

◎濁酒特区の活用

濁酒特区の認定は、まさに構造改革でありアグリビジネスの切り札として市民に積極的にPRすると共に更なる支援も考慮して是が非でも実現するよう要望する。

◎森林環境税を活用した森林整備と森林交流作業体験等の維持拡充

木材価格の低迷は同時に森林の荒廃を生み、森林の有する地球温暖化防止や水源の涵養は国民全体が享受しなければならない。そうしたなか過疎化・高齢化に伴い管理の行き届かない山林を都会で暮らす方々との交流を通じて整備する森林交流体験等は最も有意義な事業であり、森林環境税を活用し各種事業で保管すると共に、今後森林のもつ多面的な機能を国全体で財源を確保するようご努力願いたい。

◎未利用木材の活用

バイオマス発電は単に製材端材や間伐材の未利用資源の活用のみならず、間伐事業により森林整備が進むこと、更には路網の整備により、間伐材等の流通が促進し山林所有者に利益をもたらすようご努力願いたい。

◎空き屋を活用した滞在型交流施設の整備

仙北市の持つ四季折々の豊富な資源を都市に暮らす方々に満喫していただくため空き屋情報バンクの活用に限らず、集落内の空き屋を活用し、交流事業参加者や、レジャー・観光・自然探訪等自由に滞在出来るようにする。それは地域との交流・親睦を深め地場製品の消費拡大など地域運営体の核となるよう推進願いたい。

◎内陸縦貫鉄道の集客向上

住民の悲願であった秋田内陸縦貫鉄道の存続が決ったが、これからは正念場であり、県・北秋田市仙北市・会社が一体となった集客、そして何よりも沿線住民がことあるごとに利用し、集客数向上に努力しなければ廃止論が再燃しかねない。「北東北の交流拠点都市」を目指すのであるならば、「内陸線南口玄関」として観光や物産販売、情報発信できる取り組みで全国に発信願いたい。

◎種苗交換会の招致

平成の大合併後、初めての仙北地域での種苗交換会開催は、平成26・27年には開催されると見込まれる。全国に誇れる秋田県農業の一大イベントを仙北市で開催することで、現在取り組んでいる農林業・観光・商工業の産業連携や地域活性化等種々の政策に対し大変有意義な施策として、種苗交換会の招致を望む。

◎仙北市イメージキャラクターの統一

仙北市誕生から五年目を迎え、仙北市を更にアピールするマスコットキャラクター・イメージキャラクターを制定し市民一人ひとりの心の象徴として、また種々の事業に活用し仙北市を国内外に発信願いたい。

テーマである「農林業と観光」の連携

サブテーマである「グリーンツーリズムの推進や事業連携による地域活性化」が雇用と所得の向上を生み、地域が少しでも元気が出るよう今こそ、行政の積極的な関与で、あらゆる政策を講じて「生きるため」全力を傾けて頂きたい。